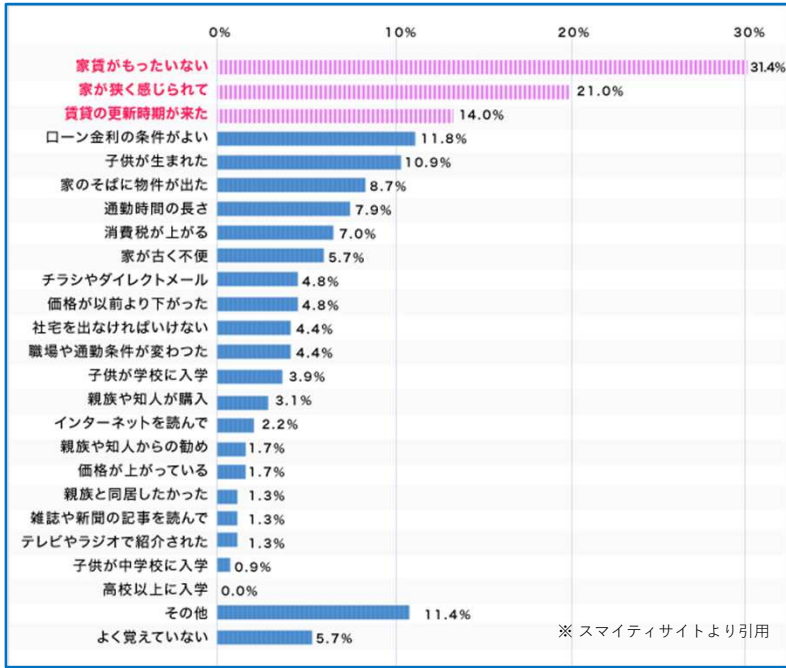


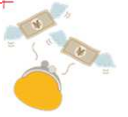
賃貸から持家[🏠]を選んだ理由は？



家賃がもったいない

毎月の家賃は家計の大部分を占めており、その家賃は家主に払っております。みなさんもっていないことに気づき、持家になっております。

月々80,000円×12ヶ月＝96万円×40年＝3,840万円支払うようになります。



家が狭く感じられる

家族構成・ライフスタイルの変化及びお子様の成長に伴い、現在の住まいでは手狭に感じる方がより広い住まいを求めて持家になっております。賃貸で広い部屋を探そうとしてもなかなかございません。



賃貸の更新時期がきた

賃貸の更新は2年に1回の場合が多いです。更新の際に払う更新料及び毎月の家賃の支払いについて家計として見直すきっかけとなり、持家になられる方も多いです。一生涯を通して住居費が家計の多くを占めるので、**自分の住まいの為に住居費を払いたい**という選択肢がでできます。

ローン金利の条件が良い

現在、住宅ローン金利が2016年1月より実施している日本銀行のマイナス金利政策もあり低金利で推移しております。変動金利においては**金利1%を下回る金利**でお借入できる銀行がほとんどです。ですから、**今の家賃と大きく変わらないお支払い**になっているので、持家になっているかもしれません。



この統計結果では家計の大部分を占める住居費をみなさん考えられて、お住まいを取得された方が多いようです。購入理由の上位4項目の内、3項目がお金に関する内容となっております。**みなさまはお住まいについていかがお考えでしょうか？**

今さら人に聞けない^{🗣️} 分譲住宅と賃貸住宅の違い

分譲住宅

- 賃貸住宅より広い（当物件は77.00㎡～88.90㎡）
- 賃貸住宅に比べてキッチンなどの**グレードが高い**
- 分譲マンションは鉄筋コンクリート造であり、**構造が強固**（賃貸物件の多くは木造もしくは軽量鉄骨造り）
- 構造が強固なため、**上下階・隣との遮音性が高い**
- 現金購入の場合は、物件価格が主な住居費となり、住宅ローンを利用した場合は、将来の住居費の**上限がある程度決まってくる（老後が安心）**
- 住宅ローン利用時、ローン債務者が高度障害・死亡・がんに罹患した場合、**住宅ローン残高が0円**になり、住まいは相続人に譲渡。

賃貸住宅

- 毎月契約した家賃を支払えば住むことができる
- 比較的**簡単な手続き**で入居できる
- 2LDKまたは2DKが主流であり、**広さに不満が残る**
- 家賃に上限はない為、住み続ける限り**家賃を払い続けなければならない**
- オーナーの所有物の為、オーナーの意向により**住めなくなることもある**
- オートロック採用の賃貸は少なく、**セキュリティ面が不安**
- バルコニーが狭く、洗濯物や布団など**干せる量に限りがある**
- ペットを飼いたくてもなかなか**飼えない**
- 子供不可の物件もあり、家族が増えたら**転居しないといけない**



当社イメージキャラクター みどり家とヴェルキくん (TVCM放送中)